

6月1日

梅雨の便りが聞かれる季節ではありますが、さわやかな風の吹く中、子ども達は学習に生活にと頑張っています。

今日の全校朝会では、TV放送を使って私から以下のことについて話をしました。

「おはようございます。今日は、2つのこととお話しします。

一つは『ものを大切にすること』って、というお話と

2つめは、6月のおすすめの本についてです。

では、早速お話しします。

このところ、江戸小の子がとってもがんばっているのがとてもうれしいです。例えば、普段のお勉強や市内陸上大会での活躍、また56年生の委員会の子達のがんばりなどです。みなさんの姿からは、江戸小の校歌にある『強い心・正しい心』がみられていると思います。

そんな素晴らしい活躍をしているみなさんですが、校長先生が残念に思っていることが一つあります。

それは・・・(落とし物コーナーの画像を示す)

ちょっとこれを見てください。

こんなに落とし物があるんです。これらのものには名前も書いてないので、返してあげることができません。でもこれらのものを買ってくれた人や渡してくれた人がいると思います。

きっと、このボールには、『たくさん運動してくださいね』という気持ちがあると思うんです。また、この暖かそうな服には、『寒くなってきたからこれ着て温かくして登校してね』という気持ちが込められていると思うんです。その人達の気持ちを感じとってほしいと思います。

例えばこの鉛筆、みなさんは鉛筆を使いますね。(短くなった鉛筆を示す) このように短くなると捨ててしまうと思いますが、こんなアイテムもあるんですよ。(補助軸をみせる)

こうすると、まだまだ使うことができます。こうして最後まで使い切ることが大切だと思います。

一本の鉛筆、一冊のノート、一個の消しゴムも最後まで使い切ってほしいと思っています。それが、買ってくれた人・渡してくれた人の気持ちを大切にすることだということだと思います。」

この後、6月のおすすめの本を紹介しました。

確かに、現代においては私が子供の頃と違って、ものに不自由しない時代なのかもしれませんが、一つ一つのものを通してその人の思いを感じ取れる子になってほしいと願っています。また、これからの時代に重要とされている「SDG 's」という考え方にも通じてくると考えています。御家庭でも御協力いただけると幸いです。

流山市立江戸川台小学校 校長 上原 和浩